



わかばだより

令和4年度
11月号
げんきな森中央保育園
ばら組



朝晩は肌寒く感じる季節となりました。ますます深まる秋を感じながら、自然との触れ合いを楽しんでいる子どもたちです。落ち葉やどんぐり、虫たちの鳴き声…。子どもたちはすぐにそれを感じ取って、友だちと一緒に眺めたり、知らせ合って虫を追いかけたり、ままごとの材料にしておいしそうなぶどうジュースを作ったりしています。

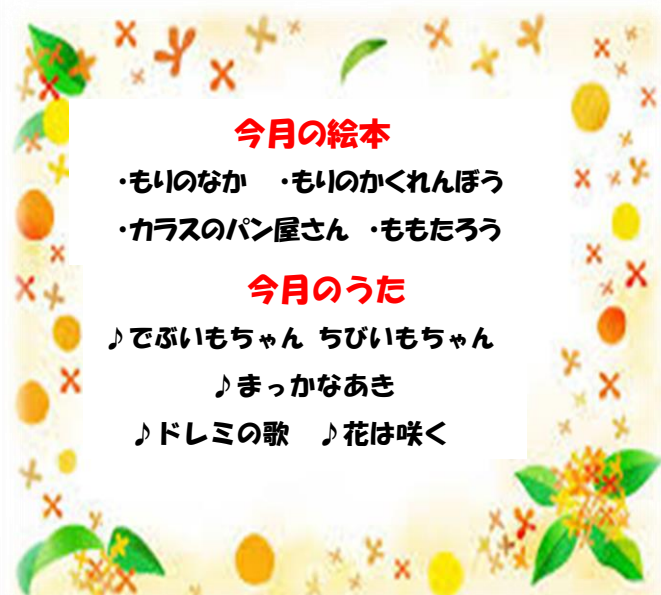
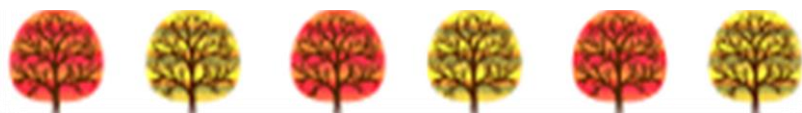
また、フェスを通して関わりが広がり、異年齢の友だちと遊びを楽しむ姿が良く見られるようになりました。やってみようとするさくらさんに教えてあげるふじさん。泣いているももさんを見かけるとすぐに駆け寄って話を聞いてあげるふじさん。ももさんの子どもの中には、ふじさんの子どもたちを「〇〇おねえちゃん」「〇〇おにいちゃん」と呼ぶようになって、頼りにしていることが感じられます。

今月も、広がった「かかわり」、育った「やってみる意欲」を大切に活かしながら過ごしていきます。



11月のねらい

- ・季節の変化に応じて快適で安全な環境を整え、心地よく過ごせるようにする
- ・秋の自然に触れながら、思い切り体を動かして遊ぶ
- ・(もも) 友だちや保育者と一緒に遊ぶ中で、自分なりに表現することを楽しむ。
- (さくら) 友だちと協力しながら、共に遊びを発展させることの楽しさを味わう
- (ふじ) 友だちとイメージや意見を出し合い、友だちの良さに気づくなどする中で、繋がりを深めながら遊びを展開していく



今月の絵本

- ・もりのなか
- ・もりのかくれんぼ
- ・カラスのパン屋さん
- ・ももたろう

今月のうた

- ♪ でぶいもちゃん ちびいもちゃん
- ♪ まっかなあき
- ♪ ドレミの歌
- ♪ 花は咲く

～ 自信を持つ! ～

楽しみにしていたフェスが終わりました。子どもたちは、くい返し挑戦してきたいろいろな遊びの中から、自慢の遊びを見てもらい、たくさんの拍手をしてもらって、すごいね! といっぱい声かけられて、認められた喜び、満足感をたくさん味わうことができたようでした。自信をつけた子どもたちは、ますますやる気いっぱい、元気ドームの上を目指して登ったり、なわとび50回目指したり、いろいろな挑戦を見せてくれています。また、友だちと一緒に力を合わせて作り上げることの面白さや喜びを体験して、友だちと一緒に遊びを考えたい、作り上げることを楽しんだりする姿が増えています。どんな発展をしていくのか楽しみにしているところです。

げんきな森フェス



おねがい

・朝夕の気温差が大きい日が続いています。気温が高い日は、動きやすいように薄着で過ごします。調節できる服をカバンの中に入れておいてください。



いもほり!

